

学習課題(小学校4年生)



【国語】

<学習内容>

◆「世界にほこる和紙」を学習します。

(1) 教科書（下）43 ページを見て、学習の見通しをもちましょう。

※これからの学習では、伝統工芸について調べ、そのよさをリーフレットにまとめます。図鑑や事典、本、インターネットなどで集めた情報の中から、必要なことや大切なことを見つけて要約し、リーフレットを完成させられるよう、最初に「世界にほこる和紙」で学習をします。

※リーフレットがどんな物か分からない人は、56 ページを見てみましょう。集めた情報を全部書くと長くなるので、要約して、短くまとめることが大切です。

(2) 教科書（下）44～49 ページの「世界にほこる和紙」を読みましょう。

(3) 「世界にほこる和紙」について、中心となる語や文を見つけて要約するために、次の順番で取り組んでみましょう。

① 筆者の考えが書かれている段落を見つけて、文章全体を「始め」「中」「終わり」に分けましょう。また、「中」には、筆者の考えの理由となることが2つ挙げられています。それぞれの理由が説明されている段落を考えて、「中」を2つのまとまりに分けましょう。

② 「中」では、いくつかの例を挙げています。何を説明するためにどのような例を挙げているか、ノートや取組シートにまとめましょう。(50 ページ1の「ノートの例」を参考にしなさい。)



③ 「始め」「中」「終わり」のまとまりごとに、中心となる語や文を見つけ、ノートや取組シートに整理しましょう。(50 ページ2の、「まとまりごとに整理する例」を参考にしなさい。)

※中心となる語や文を見つける時には、くり返して出てくる言葉に着目したり、まとまりの中心となる文がどれかを考えたりしましょう。

④中心となる語や文を使って、「世界にほこる和紙」を200字以内で要約しましょう。

※教科書（下）51ページの左下にある「たいせつ」を読んで、要約について^{かくにん}確認しましょう。

※教科書（上）86～87ページ「要約するとき」も参考になります。

(4) 和紙以外にも、日本にはさまざまな^{とう}伝統工芸があります。図鑑^{ずかん}や事典、本、インターネットなどを使って、どんな^{とう}伝統工芸があるか調べましょう。

※この後、「^{すご}凄い」「^{すてき}素敵だな」と思った^{とう}伝統工芸について、リーフレットにまとめます。必要な^{じょうほう}情報は、メモをしておきましょう。

◆教科書（下）59～68ページで学習する漢字（借～省まで）をノートに練習します。（読み方や書き順は、教科書（下）158ページにのっています。）

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「世界にほこる和紙」は、次の学習「伝統工芸のよさを伝えよう」と併せて取り組んでいきます。「世界にほこる和紙」を通して、伝統工芸のよさや魅力にふれるとともに、要約のしかたについても学びます。次回、自分が選んだ伝統工芸についてのリーフレットを作る際に、活用した資料（図鑑・百科事典・本・インターネットなど）の内容を、端的にまとめます。リーフレット作りに繋がるということを、意識しながら取り組めるよう、声掛けをお願いします。
- ・「世界にほこる和紙」では、筆者の考えは、「わたしは、～思っています。」「わたしは、～考えています。」などという形で記されています。お子さんが迷っている場合のヒントにしてください。
- ・伝統工芸についての情報集めをする際は、資料（図鑑・百科事典・本・インターネット）を活用すると便利です。可能な範囲でご協力をお願いします。